

情報処理振興事業協会
セキュリティーセンター御中

平成12年7月25日
日本電信電話株式会社
知的財産センター所長
澤井 敬史

知的所有権に関する情報（追加情報）

1. 自社特許とその取扱い

平成12年7月12日付け弊社提出の「知的所有権に関する情報」に追加して、応募暗号技術に関連する未公開の自社特許出願の状況を別紙1に示します。なお、別紙1に示した特許出願につきましては、弊社は、非排他的かつ妥当な条件で他者に実施許諾することと致します。

2. 関連する他社の特許等

応募時点で弊社が知りうる、応募暗号技術に関連する、第三者保有の知的財産権に係わる情報については、平成12年7月12日付け「知的所有権に関する情報」に追加する情報はありません。

3. 評価実施における知的所有権の利用

弊社は、貴協会が実施する暗号技術の評価に応募した、弊社提案の暗号技術に関わる別紙1に示す特許出願について、当該評価目的に限り無償で実施することに同意致します。

以上

別紙 1 : 自社特許に関するリスト

No	出願番号 (公開番号)	登録番号 (公告番号)	発明の名称	出願人
1	10-320172		ランダム関数利用公開鍵暗号の暗号装置、 復号装置	NTT
2	2000-32461		暗号化装置、方法、復号装置、方法、暗号 システム及びプログラムを記憶した記憶 媒体	NTT